



たんぽぽだより 2月号



発行日 令和8年2月9日

発行元：豊島区立池袋本町小学校

電話：03-3986-7166 住所：東京都豊島区池袋本町1丁目43番地1号

「子どもとの接し方を、考えてみましょう」

特別支援教室たんぽぽ

1. 小学校の時期の子どもって？

「素直ね！」が減り、「憎たらしいッ！」が増えていきます。

- ① 「自分はこう思う！」と“理屈”を………**自分の頭で**思考、推測、想像
- ② 「押し付けなくて！」と反発も………**自分の考えを**主張、表現
- ③ 親には聞かず「自分はこうする！」………**自分の思いや**考えで行動（自主性）
- ④ 親・家族よりも 「友だちの方が！」………**自分の力で！**友だちと！を優先

子どもが成長している証です！

2. 心がけておきたいことは……

- ① 話じょうずよりも⇒⇒**聞き上手**に
*「親が言いたいこと」を聞かせるのではなく、「子どもが言いたいこと」を聞く。
- ② 押し付けるのではなく⇒**一緒に**考える。
- ③ 抽象的な言葉ではなく⇒**具体的な言葉**で伝える。
*「はやく・ちゃんと・きちんと・しっかり」では分からない。
⇒⇒何をするのか。どのようにするのか。何時何分までにするのか etc
- ④ 横の比較ではなく⇒⇒**縦の比較**を。
***横の比較**=他人（友達や兄弟姉妹など）と比べて“評価”する。
●子ども：「親は『他人と比べた自分』しか見ていない」と。
→他人と比べることでは「自分」を見ることができない子に。
***縦の比較**=「以前と比べたら、今のわが子は…」と。
◎子ども：自分の成長を自覚・認識できる。
→プライドが尊重され、自己肯定感や自信も⇒新たな意欲！
- ⑤ 上から目線ではなく⇒⇒**笑顔で喜び**を伝える。
*「えらい！」「よくやった！」よりも「ありがとう。」「うれしい。」を。
- ⑥ 物ではなく⇒⇒**言葉、笑顔、共感**で褒める。認める。
*「モノ」では、願いと目的が変わる=「力を伸ばしたい！」「成長したい！」ではなく
「モノが欲しい。」
*「モノ」では、喜びの質が変わる=「がんばれた！」「できた！」という充実感・達成感の喜びでなく
モノを得たことがウレシイ。
- ⑦ 失敗させない、ではなく⇒⇒失敗、を**学び育つチャンス**に。
- ⑧ 子どもの手をグイグイ引っ張らず⇒⇒**背中をソ〜ッと支える**。
*「コレをやらないと…」「こうしなさい」（の言い過ぎ）は、子どもが学び育つ「成長の芽」摘んでしまうことに。
*親の役割は、子どもが自分で考え、経験し、学ぶ機会を見守ること



（大沼 宗男 保護者学習会レジメより）